

▶ 認知症についての相談窓口

高齢者のための地域の総合相談支援の窓口です

地域包括支援センター

●和木町地域包括支援センター

(和木町役場 保健福祉課)

和木町和木1丁目1-1

☎0827-52-2196 (8:30～17:15) ※

認知症を含め心の健康に関する相談窓口です

健康福祉センター

●山口県岩国健康福祉センター

岩国市三笠町1丁目1-1

☎0827-29-1525 (8:30～17:15) ※

認知症ケアパスとは

認知症の方ができる限り住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられることを目指し、認知症の方やその家族、地域住民、身近に支える体制、医療や介護の人々(専門的支援)が手をつなぐ仕組みです。



※は、いずれも土日・祝日・年末年始を除きます。

認知症に関する専門医療相談の窓口です

認知症疾患医療センター

●いしい記念病院

認知症疾患医療センター

岩国市多田3丁目102-1

<センター直通> ☎0827-44-1464 (8:30～17:00) ※

まずは、事前に電話でご相談ください。

相談は無料です。

精神保健福祉士等がご相談に応じます。

秘密は厳守します。

若年性認知症についての相談窓口です

若年性認知症支援相談窓口

●県立こころの医療センター内に設置

宇部市大字東岐波4004-2

☎0836-58-2212 (9:00～17:00) ※

若年性認知症支援コーディネーターが、医療・福祉・就労等の相談に応じます。

気づき・連絡先メモ

▶ 受診するときのポイント



ご家族などの付き添い

ご本人の日常生活を知るご家族などが、付き添うとよいでしょう。



メモの持参

「おかしい」と感じた変化や症状、日常生活の困りごとなど具体的にメモして持参しましょう。



病歴の確認

これまでにかった病気、治療中の病気、現在服用している薬などを確認しておきましょう。
(お薬手帳があれば持参しましょう。)

知って、気づいて、相談するために

和木町 認知症 認知症ケアパス ガイドブック

保存版

令和6年4月

認知症は早期診断、早期治療がとても大切です。「もの忘れ」は最も多い初期症状ですが、原因により様々な症状が見られます。認知症に早く気づき、適切な治療を行い、周りの人の気づかいや支えがあれば、**症状を改善したり、進行を緩やかにすることができます。**
「認知症かもしれない」「いつもと様子がちがう」そう思った時には、すぐに相談しましょう。



《認知症には様々な種類があります》

▶ アルツハイマー型認知症

- 認知症の半数以上を占めています。**もの忘れ**から始まり少しずつ進行します。様々な薬が開発され、早期治療をすれば、症状の進行が緩やかになります。

▶ レビー小体型認知症

- **幻視や妄想、立ちくらみや失神**などの自律神経症状、**手のふるえ、歩行障害、繰り返し転倒**など様々な症状があります。初期にはもの忘れが目立たないこともあります。

▶ 前頭側頭型認知症

- もの忘れは初期には目立ちません。最初は、**怒りっぽい、ルールを無視した行動をとる**など性格の変化が目立ちます。**同じ言葉や行動を繰り返す**こともあります。

▶ 血管性認知症

- 脳梗塞や脳出血など、脳の血管障害が原因となります。記憶障害の他に、**うつ症状や、言語障害や運動麻痺**などの神経症状を伴うことがあります。脳の血管障害を起こさないような予防が大切になります。

▶ 認知症の原因となるその他の病気

- **正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺疾患**など、様々な病気が認知症の原因になります。原因となる病気によっては治療により劇的に改善するものもあります。これらの病気を見逃さないために頭部CTや血液検査などが必要となります。



気になることがあれば、はじめに **地域包括支援センター(☎52-2196)** にご相談ください。

和木町